

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム翁頭

作成日: 平成 29 年 11 月 6 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	家族からの同意を得て身体拘束を実施している方がいるが、同意書の期間の明記(いつまで)がされていない。	期間の設定は難しい面があるが、「切迫性」「非代替性」「一時性」の検証を行い慎重に対応していく	状態をみながら日中、日常着へ着替え問題がなければ夜間も外していけるように職員間で情報を共有しながら取り組むようにする。また身体拘束の勉強会、研修への参加も計画を立てて行っていきたい。	3ヶ月
2	6	職員の入職等の情報提供がなされていない。	できる限り、新規職員の情報を提供していく	家族面会時や翁頭便り等の機会を通じて紹介するよう取り組んでいきます。	新規入職時ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。